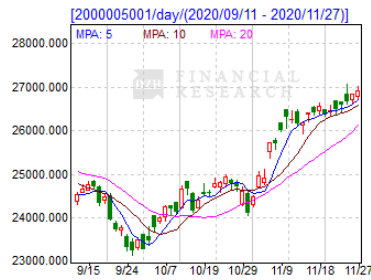


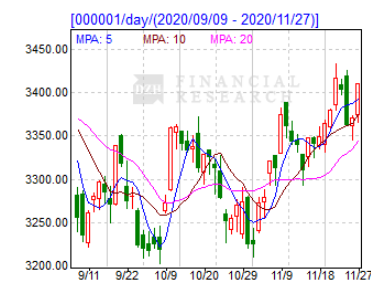


## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	29,910.37	37.90	0.13	2.21	4.81	28,538.44
NASDAQ	12,205.85	111.45	0.92	2.96	36.03	8,972.60
日経225	26,644.71	107.40	0.40	4.38	12.63	23,656.62
上海総合	3,408.31	38.57	1.14	0.91	11.74	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,980.77	61.17	1.24	0.76	21.58	4,096.58
ハンセン	26,894.68	75.23	0.28	1.68	-4.59	28,189.75
中国企業	10,790.30	88.81	0.83	2.25	-3.38	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は1.7%高と4週続伸、上海総合指数は0.9%高

香港市場ではハンセン指数が週間で1.7%高と4週続伸した。新型コロナウイルスのワクチン開発が進み、経済活動の正常化期待が高まったほか、世界的な低金利環境が続くとの見方からハイテク株が買われ、相場を押し上げた。ハンセン指数は27日まで5日続伸と堅調に推移し、終値では今年2月21日以来、約9カ月ぶり高値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で0.9%高と続伸。社債のデフォルト懸念の後退に加え、1-10月の工業企業利益が今年初めてプラス成長を回復したことを好感した買いが入った。

### 今週の展望:香港市場は堅調な展開か、好調なNY市場が追い風に

香港市場は直近4週間で12%近く上昇していることから利益確定売りは出やすいものの、好調なNY市場を追い風に堅調な展開が見込まれる。新型コロナウイルスの感染拡大で香港では幼稚園・小中学校が再び一斉休校となるが、ワクチン開発の進展が伝わるなか影響は限定的か。中国との株式相互取引の対象拡大や中国政府による政策期待も相場の支援材料となりそうだ。本土市場も景気回復が順調に進んでいることに加え、中央経済工作会議の開催を控えて政策期待が高まりやすく、堅調な展開が見込まれる。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	シベック (00386)	3.77	8.02
2	CNOOC (00883)	9.45	8.00
3	HSBC (00005)	42.00	7.97
4	中国工商银行 (01398)	4.87	6.80
5	アリババ集団 (09988)	269.60	6.56
6	中国海外発展 (00688)	19.40	6.13
7	中国人寿保険 (02628)	18.50	5.23
8	ベトハイテ (00857)	2.63	5.20
9	交通銀行 (03328)	4.35	5.07
10	ハンセン銀行 (00011)	137.60	4.48

### ▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	薬明生物技術 (02269)	76.10	-8.70
2	恒隆地産 (00101)	20.05	-7.18
3	石業集団 (01093)	7.65	-6.48
4	創科実業 (00669)	101.20	-6.30
5	申洲国際集団 (02313)	135.40	-3.77
6	中国生物製薬 (01177)	7.59	-3.68
7	サンス・ハイテ (01928)	33.10	-3.22
8	中国蒙牛乳業 (02319)	39.95	-3.03
9	華潤置地 (01109)	34.15	-2.98
10	恒安国際集団 (01044)	55.50	-2.80

## ▼今週の主なイベント

- 12月1日(火)
- 【中国】財新製造業PMI(11月)
- 12月4日(金)
- 【米国】雇用統計(11月)

### ▼今週の期待材料

- ◆新型コロナウイルスへの期待が継続、米製薬大手ファイザー開発のワクチンが12月中にも接種開始へ
- ◆中国の11月の製造業PMIが市場予想上回る52.1に改善、景気回復期待が高まる公算
- ◆中国と香港の株式相互取引の対象銘柄拡大へ、香港のバイオ銘柄や上海の科创板銘柄も対象に追加

### ▼今週の懸念材料

- ◆香港で新型コロナウイルスの1日当たり新規感染者が再び100人を突破、12月2日から幼稚園・小中学校が一斉休校
- ◆米下院で外国企業説明責任法案を審議へ、可決なら米上場の中国系企業の打撃になる公算
- ◆4日に11月の米雇用統計発表、新型コロナウイルスの感染拡大で週末にかけ慎重姿勢が強まる可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ カフェ・ド・コラル (00341) : 9月中間決算は8%増益、通期は黒字確保の見通し
- ☆ アンガン・スチール (00347) : A株自社株買い計画を発表、最大6000万株買い戻し
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 本土との株式相互取引の対象拡大を発表
- ☆ 東風汽車集団 (00489) : 国有送電会社の国家電網会社と新エネ車事業で提携
- ☆ SMIC (00981) : 20年12月本決算は24-26%増収の見通し、目立った顧客離れなし
- ☆ 中国交通建設 (01800) : ポルトガルの建設会社モタ・エンジルの株式23%を取得
- ☆ 融創中国 (01918) : コミュニティ医療チェーンの強森医療と戦略提携で合意
- ☆ ウェイチャイ・パワー (02338) : 山推工程機械に最大6.8億元を出資、第2位株主に
- ☆ JDドットコム (09618) : 傘下の京東健康が12月8日に香港メインボード上場へ
- ★ 美团 (03690) : 30日に20年7-9月期決算を発表、市場予想は54%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。